

2012年 1 月（記載要領変更に伴う改訂）
2012年 3 月（薬食安通知による改訂）
※2018年 1 月（下線部改訂）

服用に当たって、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

解熱鎮痛薬

ピレトK

第②類医薬品

ピレトKは、頭痛、歯痛、生理痛、神経痛などの痛みをしずめるのにすぐれた効果を発揮する鎮痛・解熱薬です。
いろいろな原因による悪寒、発熱時の熱をさげる作用もあります。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください （眠気等があらわれることがあります。）

4. 服用前後は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)授乳中の人。
- (4)水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザににかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
- (5)高齢者。
- (6)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7)次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック （アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、 声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦 しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群(ステーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

- 頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の1回量を1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用します。服用間隔は6時間以上おいてください。

年 齢	1回量
15歳以上	1包
11歳以上15歳未満	2/3包
7歳以上11歳未満	1/2包
3歳以上7歳未満	1/3包

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量をお守りください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)本剤は、3歳未満の乳幼児に服用させないでください。
- (4)1包を分割して使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。

成分・分量 2包（2.8g）中

アセトアミノフェン	0.6g
エテンザミド	1g
無水カフェイン	0.2g
プロモバレリル尿素	0.3g

※添加物として乳糖、白糖、CMC-Ca、CMC-Naを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お客様相談室 大生堂薬品工業株式会社 ☎058-271-9481
(9:00～17:00 土、日、祝日を除く)

製造販売元 **大生堂薬品工業株式会社**
岐阜市六条大溝3丁目3番17号